



第51回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2018年 公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

(1) 練習の時間帯は下記の通り。

	本競技場	補助競技場
9月13日(木)	13:00 ~ 17:00	13:00 ~ 17:00
9月14日(金)	7:30 ~ 8:40	7:30 ~ 17:00
9月15日(土)	7:30 ~ 9:00	7:30 ~ 17:00
9月16日(日)	7:30 ~ 9:00	7:30 ~ 15:00

※本競技場の練習は競技運営の準備を並行して行うので注意すること。

(2) 本競技場での練習において、芝生内は全面立入禁止。

(3) 練習会場での練習は、トラック種目・跳躍種目とする。競技場備え付けの用具を使用すること。ゴムチューブ等を使用してのスピード練習は全面禁止とする。補助競技場フィールド内のみミニハードル等の使用を認める。

(4) 13日(木)の本競技場内での棒高跳の練習は、男子 13:00 ・女子 15:00 とする。

(5) 投てき練習(メディスンボール含)は、競技場内外を問わず一切禁止する。

(6) 練習会場では、危険防止のため日傘の使用を禁止する(4日間とも)。

(7) 練習会場では、事前に練習会場予定表を確認し遵守するとともに、必ず競技役員の指示に従うこと。

3 招集について

(1) 招集所は、本競技場第4ゲート外側に設ける。

(2) 招集開始時刻・完了時刻はプログラムの競技日程欄に記載されている。

(3) 携帯電話、スマートフォン、タブレット等の機器は招集所内に持ち込まないこと。

(4) 招集の手順

①競技者は、招集開始時刻には招集所で待機し、競技者系の点呼を受ける。同時にトラック種目出場者は腰ナンバーカードを受け取り右腰のやや後方につけること(4×100m Rは第4走者のみ、4×400m Rは第2・3・4走者がつける)。その際、ナンバーカード・腰ナンバーカード・スパイクピン等の点検を受ける。

②点呼の代理人は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、第1種目の招集開始時刻までに所定の「多種目同時出場届」を招集所へ提出すること。(用紙は招集所に準備) その場合に限り、招集時刻の点呼に代理人を認める。

(5) 招集完了時刻に遅れた競技者は、出場する意志がないものとして処理する。

(6) リレー種目について

①「オーダー用紙」は、各ラウンド(予選・準決・決勝)ともに、その種目の第1組目の招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出すること。オーダー用紙はプログラム巻末の所定の用紙に、上下とも記入のうえ招集所へ提出し、控えを受けとること。オーダー用紙の提出がない場合は、棄権したものとみなし処理する。

②出場メンバー全員が点呼を受けること。ただし、他種目に出場している場合は、上記(4)②に準ずる。

③ユニフォームは、同型・同色を原則とする。

(7) やむなく欠場する場合は、「欠場届」を、招集開始時刻までに招集所へ提出すること。用紙は、プログラム巻末の所定の用紙を使用すること。

4 競技進行について

(1) 番組編成およびラウンドの通過について

①トラック競技の予選のレーン順、および跳躍競技・投てき競技の決勝の試技順はすべてプログラム記載の順番とする。なお、準決勝以降の組み合わせはすべて番組編成員が行い、招集所およびメインスタンド外掲示板で発表する。

②トラック競技における次のラウンドへの進出者について

(P) (+α)を決めるとき、その最下位で同タイム(1/100単位)が出た場合、写真を拡大して1/1000秒単位で優劣の判定をする。

・レーンに余裕がある場合・・・同タイム(1/1000秒単位)の選手の進出を認める。

・レーンに余裕がない場合・・・本人または代理人により抽選する。

(I) 同着により着取りによる進出者が増えた場合は、(+α)での進出者数を減らす。



第51回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

(ウ) 800mとオープン・レーンを使用する種目は、同タイム(1/1000秒単位)の競技者は全員次のラウンドに進める。

(2) 競技について

- ①当該種目出場者以外は競技エリア内に立ち入ることができない。
- ②スパイクのピンは11本以内とし、9mm以下のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については12mm以下とする。
- ③ナンバーカードは配布された大きさのままユニフォームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部だけでもよい。
- ④不正スタートについては、一度の不正スタートでもその責任を有する競技者は失格とする。(競技規則162条7、8、国内ルールを適用)
- ⑤男子5000m、女子3000m、男女5000m競歩はグループスタートで行う。
- ⑥トラック競技の短距離種目では、競技者の安全確保のためフィニッシュ後も自分のレーン(曲走路)を走ること。
- ⑦4×100m Rのマーカ―は、主催者が準備し、競技前に招集所で競技者係が配布する。競技終了後、必ず自チームのマークは前者が取り除くこと。
- ⑧フィールド競技において、コーチの競技者に対する助言が競技の進行を妨げないようにするため、近接の観客席に「コーチ席」を設けるので、競技者への助言はすべてコーチ席から行うこと。
- ⑨競技エリア内に携帯電話、スマートフォン、タブレット等の機器を持ち込むことはできない。また、競技エリア内で助力を与えたり受けたりしている競技者は失格の対象となる。フィールド競技中に競技者が、それ以前の試技映像をコーチ席以外の場所で見ることや、録画再生機器等をスタンドからの手渡しや吊り下げにより競技区域内に持ち込むことは認めない。
- ⑩競技場内での練習は競技役員の指示に従うこと。

(3) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

男子走高跳	1年	1m70・1m85 (練)	(競)1m75-1m80-1m83・・・	以後3cmずつ上げる
	2年	1m75・1m90 (練)	(競)1m80-1m83-1m86・・・	以後3cmずつ上げる
女子走高跳	1年	1m44・1m56 (練)	(競)1m47-1m50-1m53・・・	以後3cmずつ上げる
	2年	1m47・1m59 (練)	(競)1m50-1m53-1m56・・・	以後3cmずつ上げる
男子棒高跳	1年	3m20・4m00 (練)	(競)3m40-3m60-3m80-3m90・・・	以後10cmずつ上げる
	2年	3m60・4m40 (練)	(競)3m60-3m80-4m00-4m10・・・	以後10cmずつ上げる
女子棒高跳	1年	2m20・2m80 (練)	(競)2m30-2m40-2m50-2m60・・・	以後10cmずつ上げる
	2年	2m30・3m30 (練)	(競)2m40-2m60-2m80-3m00・・・	以後10cmずつ上げる

* 1位決定のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

(4) 三段跳の踏切板は、男子 12m00、女子 1年 9m00 2年 10m00 に設置する。

(5) 男女5000m競歩は競技運営上の理由により、下記のタイムを超えて周回を残している場合はフィニッシュ地点で競技を中止させる。

・男子5000m競歩・・・30分

・女子5000m競歩・・・35分

5 競技用具について

- (1) 棒高跳用ポール・やり以外の競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは競技場備え付けのものを準備するが、検査を受けて自己の物を使用してもよい。その場合、出場競技者全員で共有できるものとする。検査時刻は、競技開始時刻の90分前～60分前までとし、100mゴール地点横の用器具庫で行う。

6 抗議について

抗議は日本陸上競技連盟競技規則により、各府県監督(当該校顧問同伴)から、所定の手続きをとるものとする。

7 表彰について

- (1) 決勝終了後、3位までの入賞者(リレーは6位まで)は表彰を行うので、成績発表後直ちに受賞者席(メインスタンド下中央ロビー)に集合すること。他種目に出場中の場合は、必ず表彰係に連絡のうえ代理人を出すこと。
- (2) 表彰式では以下の表彰を行うので当該校(者)は必ず参加すること。
 - ①総合3位までに入賞した学校(男子総合、女子総合、学年別男子総合、学年別女子総合)
 - ②男女各学年の優秀競技者
 - ③男女各総合優勝校の顧問・監督



第51回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

8 その他

- (1) 競技場の開門は、3日間とも7時30分とする。
- (2) 記録は、メインスタンド外の記録掲示板に掲示する。
- (3) 場所取りについて
 - ①各府県に割り当てられた場所は、1校1か所のみとし、最終日まで同じ場所を使用できる。指定されている範囲を越えての場所取りは禁止する。
 - ②メインスタンド裏側通路は、シートのみとし、テントの設置は禁止する。
 - ③競技場内外に設営しているテント、シート等をその場にまとめておくことは可能であるが、テントはたたみ、その他の荷物もコンパクトにまとめておくこと。なお、管理責任は負わない。
 - ④横断幕を設置する、場所、方法については割り当てに従うこと。
 - ⑤のぼりについては、メインスタンドの中段通路より上部の手すりに設置してもよい。ただし、監察カメラに支障がある場合は移動・撤去してもらうことがある。
 - ⑦テント・横断幕・のぼりの設置にテープを使用する場合は必ず養生テープを使用すること。
 - ⑧メインスタンドのロイヤルボックスは、各府県監督席とするので監督以外は立ち入らないこと。
- (4) 競技者の入退場は競技場の各ゲートから行き、みだりに競技場内(本部席前)の横断や通過はしないこと。
- (5) 応援はスタンドで行い、競技場トラック周辺に降りて行わないこと。また、集団での発声や連呼応援は自粛すること(特にトラック競技のスタート直前は注意すること)。
- (6) 更衣室の使用は更衣のみとし、使用後はすみやかに退室すること。また、一切の私物を置いてはならない(盗難、置き引き防止のため)。なお、正面玄関からの出入りは禁止する。
- (7) 競技中に起こったケガについては、本部の医務室で応急処置のみ行う。
- (8) スタンド等使用した場所は、各校で責任を持って清掃し、ゴミは各校で持ち帰ること。駅・競技場周辺のごみ箱等には絶対放置しないこと(競技場内にごみ箱はありません)。
- (9) フィニッシュ後のスタート地点への移動等は、競技役員の指示する通路に従って移動すること。また、通行禁止や使用禁止の表示のある場合は、厳守すること。
- (10) 貴重品、荷物類は各自で管理し、盗難等に充分注意すること。
- (11) ポールの保管場所はメインスタンド下1階北側に設ける。
- (12) 個人情報の取り扱いに関して
 - ①本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
 - ②参加申込書の提出により、上記①の取り扱いに承諾を得たものと見なし氏名・学校名・学年・記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会が認めた報道機関にも公表する。入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
 - ③本部が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・大会報告書・ホームページ等で公表されることがある。